

和歌山縣報

號外

○訓令

○和歌山縣訓令第三五號

大正八年十一月二十八日

原	產	同	業	水	測	農	縣	同	警	郡	廳
蠶	業		業	產	事	立		分	察	役	中
種	博	支	取	試	候	試	學				
製	物	給	給	除	驗	校					
造	館	所	所	場	場	署					
所											

和歌山縣報號外

大正八年十一月二十八日

大正八年十一月二十八日

農事講習所
縣立圖書館
工業試驗場
輸出綿織物検査所
穀物検査所
仙溪學園

大正八年四月訓令第十四號及大正八年十月訓令第三十二號縣費支辨官吏吏員職員以下臨時手當支給ノ件左ノ通改正シ大正八年十一月分ヨリ之ヲ適用ス

大正八年十一月二十八日

和歌山縣知事 池松時和

縣費支辨官吏吏員職員以下臨時手當支給規程

第一條

縣費支辨官吏吏員職員以下ノ者ニ對シ當分ノ内俸給、給料、手當ノ外毎月臨時手當ヲ支給ス但シ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ハ此ノ限ニ在ラス

一六箇月以上繼續シテ雇傭セサル者

二休職中ノ者

三有給ノ官職ヲ有シ又ハ日勤セサル囑託員

四本務以外ニ受クル俸給、給料、手當（巡查精勤加俸、同功勞加俸、特別手當、舍監手當ノ類ヲ含ム）

第二條 臨時手當支給額ノ割合ハ左ノ區別ニ依ル

一俸給、給料、手當月額六拾圓未満ノ者 七 割

但シ本俸ト合シテ九拾圓ヲ超ユルコトヲ得ス

一俸給、給料、手當月額六拾圓以上ノ者 五 割

前項月額ト稱スルハ日給ノ者ハ其ノ三十日分、年額ノ者ハ其ノ十二分ノ一トス

第三條 特ニ必要アル場合ニ於テハ前條各號ノ割合ヲ増減シ又ハ臨時手當ヲ支給セサルコトヲ得

第四條 臨時手當ノ支給ハ縣費支辨俸給、給料、手當支給ノ例ニ依ル

附 則

本令發布ノ際現ニ在官又ハ在職セサル者ノ大正八年十一月分ノ臨時手當ハ従前ノ規程ニ依ル

和歌山縣報覽外

大正八年十二月二十八日

四

大正八年十一月二十八日印刷
大正八年十一月二十八日發行
（此處有日付）

（價郵稅共）

發行人 和歌山市東八丁五丁目
谷口 肇 台 耶

印刷人

和歌山縣和歌山市西丁

み ね